2022 年度実施概要

学校名

気仙沼市立松圃幼稚園

採択活動名

海と出会い，なかよくなる　～「うみって　おもしろい！」を育む海洋教育　～

実施単元　※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名　　<u>※３つのキーワード</u>	学年	教科
1. うみと　なかよし　－海と出会い，海と親しむ－	全学年	
2. うみと　なかま　　－海を介して出会う人々との関わり－	全学年	
3. うみの　めぐみ　　－海洋生物に触れ，命をいただく－	全学年	

取り組みの概要

「うみとなかよし」「うみとなかま」「うみのめぐみ」の３つをキーワードをとし，様々な海との出会いや，その海を取り巻く様々なひと・もの・こととの関わりを存分に楽しみながら，幼児が自分なりの気付きや考えを実現させていく姿を支える。

１　うみと　なかよし【海と出会い，海と親しむ】

「いろんなうみがあるね」～それぞれの海の違いに気付く～

市立幼稚園5園の年長児が集った
【幼稚園・海洋こどもサミット】

園周辺の海岸をはじめ，活動で訪れた様々な海との出会いにより，海岸の形状や波の強弱，砂の手触りや石の大きさ等，それぞれの海の違いへの気付きや，海岸の海藻や海洋ごみ等に興味を寄せる姿が見られた。自ら図鑑等で調べようとする姿等から，主体的かつ多角的に答えを見つけようとする知的好奇心の高まりが見られた。

サミットで訪れた海岸へ年少・
年中の友達とともに再度訪れる

２　うみと　なかま【海を介して出会う人々との関わり】

「また会いたいな」～憧れや愛着心の芽生え～

海に親しむ活動を通して様々な人と出会い，海への興味や関心の高まりに添い，出会った人への親しみの気持ちを大切に受け止めてきた。漁師，鮮魚店主等，海との関わりが深い人との交流の他，小中学校の児童生徒や他園児との交流を存分に楽しむことで，交流した人々に対し，「楽しい場を共有した仲間」という思いの芽生えを感じた。教師に提案する場面や，友達との再会を心待ちにする姿が見られ，海での出会いをきっかけとした“人との結びつき”を感じた。

再会を喜び合う様子

３　うみの　めぐみ【海洋生物に触れ，命をいただく】

「食べたことないけど…食べてみたい」～地域の海産物への興味や関心の高まり～

海の幸を味わう機会を通し，地元の海でどんな魚や海藻が獲れるのか，どのように売られているのか等，興味や関心がふくらむ様子が見られた。見たり触れたりした魚に自分なりに声をかけ，残さず食べようとする姿が見られるようになった。様々な人との関わりの中で知り得た，地域の様々な特産品についてどんな味なのか知りたい思いが芽生え，「食べてみたい」という意欲につながり，海産物に触れたり味わったりしたことで興味や関心の深まりが見られた。

海の幸を味わう様子